

# めぶき東アジアレポート

## MEBUKI EAST ASIA REPORT

### Shanghai / Hong Kong / Taiwan

2022年3月号

- ◇ 【上海通信】中国からみた半導体不足・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ◇ 【東アジア駐在員コラム】香港の旧正月料理「盆菜（パンチョイ）」・・・・・・・・・・ 3
- ◇ 【ニューストピックス】2022年1月～2月の動き・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
- ◇ 【めぶきFGアジアネットワークのご紹介】・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

#### 常陽銀行上海駐在員事務所

上海市長寧区延安西路2201号  
上海国際貿易中心1901室  
TEL : +86-21-6209-0258  
E-mail : joyosh@uninet.org

#### 足利銀行香港駐在員事務所

Suite 1601, 16/F, Tower 2 The Gateway  
Harbour City, Tsim Sha Tsui, Kowloon, HK  
TEL : +852-2251-9475  
E-mail : hongkongrep@ashikagabk.com.hk

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願いいたします。

発行元：常陽銀行市場国際部



常陽銀行



足利銀行



## －中国からみた半導体不足－

中国がコロナ禍からの経済回復を遂げていた 2020 年後半から、世界的に半導体不足が継続しています。今月は中国を巡る半導体不足の要因及び、今後の見通しとリスク要因についてレポート致します。

### 1. 半導体不足の要因について

#### (1) コロナ感染拡大

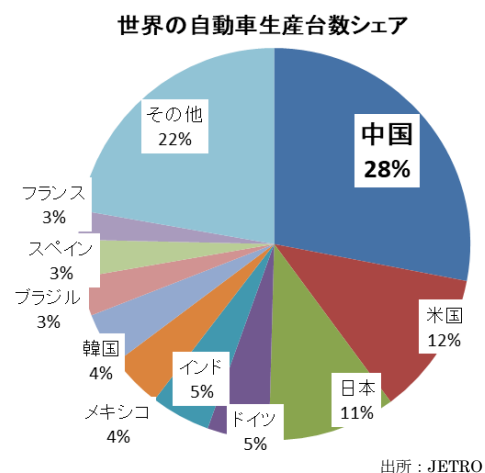
グローバルには、在宅勤務やリモートワークの拡大により、PC やタブレット端末など電子デバイスの需要が急増しました。また、在宅時間の長期化により家庭用ゲーム機やテレビなどのホームエンターテインメントの需要が増加したことも半導体の需要が増加した要因となっています。

一方、中国固有の要因としては、公共施設やオフィスビル入館時に、行動履歴を証明する健康コード (QR コードタイプ) を提示する義務があることから、スマホの携行が必須であることがあげられます。高性能スマホの需要が高まり、半導体需要が増加しました。また、コロナ感染拡大を抑止すべく、街中での監視カメラ設置により顔認証により個人の行動履歴を監視する動きが強まりました。こうした高品質なカメラ (半導体を多く搭載) が増加したことも、半導体不足の要因となりました。

#### (2) 中国の自動車産業と EV の進展

中国は自動車生産において世界一位の地位にあります。足元、自動車は人工知能 (AI) 技術による自動運転化の進展等により、半導体を組み込む電子制御ユニット (ECU) の搭載数が増加しています。また、走行履歴などのビッグデータを保管するクラウドシステムやデータセンターのほか、生産設備の工場自動化など、自動車の生産工程においても多くの半導体が必要となります。特に EV (電気自動車) は一般的な車よりも 2 倍の半導体が必要とされています。大衆車で 1 台あたり数十個程度、最新型 EV で 100 個以上が搭載される ECU がひとつでも不足すれば、自動車が組み上がらないことから、半導体不足は生産に大きく影響を与える要因となっています。

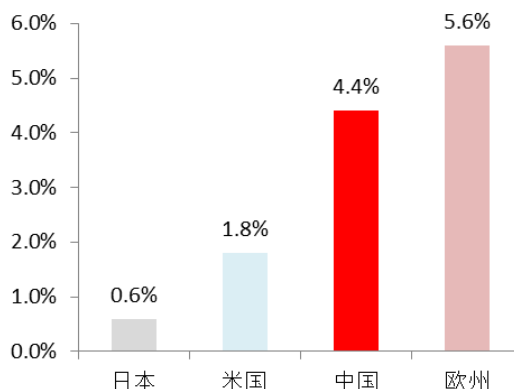
また、中国での EV 普及は他の先進国に劣らず進んでいます。同国では PHV や燃料電池自動車を含む電動化車両を NEV (New Energy Vehicle=新エネルギー車) と呼び、



メーカーに販売台数の一定割合をNEVにすることを義務付ける規制を導入しています。EVを他の先進国に先駆けて推進し、世界をリードしていくという狙いが伺えます。

この規制におけるメーカーの義務化割合の目標は、2020年：10%、22年：14%、23年16%と、段階的に増やす方針ですが、実際20年は約5%と、未達の状況です。この基準をクリアしない場合、他のメーカーから超過分のクレジットを購入しなければならないというペナルティが課されます。

各国のEV普及率(2020年)



出所：ROAD SHOW by CNET, ACEA, MARK LINES, JADA

### (3) その他需給、自然災害等

#### ○半導体ユーザーの市況要因

2020年4～6月期、中国の半導体ファウンドリーでは新型コロナの影響で自動車メーカーからの発注キャンセルが相次いだ車載用半導体の生産能力を、より高性能で収益性が高い米アップル社の「iPhone」やソニー社の最新型ゲーム機「PlayStation5」など電子デバイス用に振り向ける動きが見られました。ただ、自動車市況が一転、回復したことで半導体の需給バランスも大きく崩れました。

#### ○米国による対中制裁

2020年12月の米国による対中制裁により、SMIC等の大手半導体ファウンドリーが米国製の半導体製造装置を輸入できなくなり、供給が不足しました。

### 3. 今後の見通しとリスク要因

半導体不足の解消は、各半導体メーカーが新型コロナの発生以降に増設した製造ラインが稼働し始める2022年中頃を目途に需給が改善するとの見方が有力です。一方、インフレ対策をうたう米国等主要中央銀行による金融引き締めや、ロシアウクライナ問題など地政学リスクが高まる中で、引き続き供給不足が常態化する可能性があります。例えばウクライナは半導体製造に必須であるネオンガスなどの不活性ガスについて、世界の50%以上を産出しています。戦争長期化により、今後半導体供給に影響が及ぶ懸念があります。

現在、半導体の高性能化を支える世界最先端技術は5nm(ナノメートル)レベルのものであり、台湾TSMC社や韓国サムスン電子、米インテル社などの一部の大手メーカーしか生産できません。いずれも中国本土に旗艦工場を要しており、中国のゼロ・コロナ政策による急なロックダウン等によってサプライチェーンが寸断される可能性もあります。グローバルでの半導体争奪戦は更に激化していく可能性があり、キープレーヤーとしての中国における今後の動向に注目してまいります。

(常陽銀行上海駐在員事務所 主任駐在員 青柳暢幸)

## 東アジア駐在員コラム

### ー香港の旧正月料理「盆菜（ブンチョイ）」ー

去る2月1日～3日、コロナ第5波の影響で香港は静かな旧正月を迎えました。筆者の家庭では、大晦日に家族で外出することが恒例でしたが、今年は18時以降の外出が禁止されたため、自宅で旧正月の定番料理「盆菜」を作ってみました。

「盆菜」は、大きな器にアワビやホタテ、豚肉、牛肉、野菜など沢山の具材を何層にも重ねて盛り、大勢でとり分けて食べる料理です。調理に手間はかかりますが、食卓に並ぶと華があり、場も盛り上がります。一説によると、「盆菜」の起源は宋末期



<筆者が作った「盆菜」>

期（1200年代）に、宋の皇帝が敵軍から逃れて現在の香港・元朗地区に辿り着いた際、村民が食物を木の器に盛り付けて献上したことが始まりで、その後原住民の間で祝い事に合わせて食べられるようになったそうです。因みに、今ではレストランやホテルなどで注文することもでき、気軽にお正月気分を味わえるようになっています。

そんな「盆菜」を家族で囲み、昨年の出来事などを会話しながら、とても幸せな旧正月を過ごすことが出来ました。（足利銀行香港駐在員事務所 現地スタッフ 温秋芳）

## ニューストピックス

- ・ 中国人民銀、2ヶ月連続利下げ＝緩和強化で経済下支え（1/20）
- ・ 22年の中国成長率見通し、4.8%に下方修正＝23年は5.2%－IMF（1/27）
- ・ 米アップル、中国スマホ市場シェア23%と21年4Qに過去最高（1/27）
- ・ 北京五輪が開幕＝東京に続きコロナ下で－史上最多109種目（2/7）
- ・ 春節連休の中国観光収入3.9%減＝映画も振るわず（2/8）
- ・ 台湾、5県産食品の禁輸解除＝福島事故後11年ぶり、TPP見据え（2/8）
- ・ 1月の中国分譲住宅販売、4割減＝大手100社、冷え込み続く（2/9）
- ・ 中国、日本10都県産食品の禁輸継続＝台湾解除でも（2/9）
- ・ 21年の車載電池出荷、世界トップ10に中国勢6社＝パナソニックは3位（2/9）
- ・ 22年の経済成長率、5.5%前後＝中国科学院が見通し（2/10）
- ・ 米テスラ、北京にデザインセンター設置へ＝上海に次ぐ2ヶ所目の開発拠点（2/14）
- ・ 中国新規銀行融資、1月は過去最高＝政策緩和で与信伸び加速へ（2/14）
- ・ 1月の中国乗用車販売、4.4%減＝8ヶ月連続マイナス－業界団体（2/15）
- ・ 中国人民銀、利下げ見送り＝最優遇貸出金利（LPR）3.70%に据え置く（2/21）

（出所：時事速報）

## めぶき FG アジアネットワークのご紹介

お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

### ◎業務提携先一覧

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行（中国）	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行（中国）	●		
中国信託商業銀行（台湾）	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行（タイ）	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行（タイ）	●		
バンクネガラインドネシア （インドネシア）	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMB ニアガ銀行 （インドネシア）		●	
ヴィエティンバンク （ベトナム）	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行（ベトナム）	●	●	
ベトナム外国投資庁 （ベトナム）	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDO ユニバンク（フィリピン）	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行 （フィリピン）		●	
インドステイト銀行（インド）	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
パナメックス（メキシコ）	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政府 ほか（メキシコ）	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構（JETRO）	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構（JICA）	●	●	途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行（JBIC）	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険（NEXI）	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供
損害保険ジャパン	●	●	リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供
三井住友海上火災保険	●	●	各種損害保険の提供
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供
総合警備保障	●		海外セキュリティーサービスの提供

◎めぶき F G 海外駐在員事務所

常陽銀行 シンガポール駐在員事務所	63 Market Street, #11-03 Bank of Singapore Centre Singapore 048942 <a href="tel:+6562256543">TEL:+65-6225-6543</a>
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam <a href="tel:+842432181668">TEL:+84-24-3218-1668</a>
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 1901 室 <a href="tel:+862162090258">TEL:+86-21-6209-0258</a>
常陽銀行 ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 <a href="tel:+13476868420">TEL:+1-347-686-8420</a>
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong <a href="tel:+85222519475">TEL:+852-2251-9475</a>
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraj Tower at Emquartier, 27th Floor, Room No.2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok, Thailand 10110 <a href="tel:+6622612852">TEL:+66-2-261-2852</a>

**【アジア全域】**  
 ○日本貿易保険、損害保険ジャパン、東京海上日動火災保険、三井住友海上火災保険によるリスクマネジメント  
 ○NX グループ (旧日通) による物流サポート  
 ○セコム、総合警備保障によるセキュリティコンサルティング  
 ○沼尻産業、ユーユーワールドによる輸出支援サービス  
 ○アリババによる海外販路開拓サービス  
 ○国際協力銀行による中堅・中小企業海外事業安定化支援  
 ○ハラル・ジャパン協会によるハラルに関する

**【中国】**  
 ○上海駐在員事務所によるサポート  
 ○香港駐在員事務所によるサポート  
 ○中国銀行、交通銀行による金融サービス提供

**【台湾】**  
 ○中国信託商業銀行による金融サービス提供

**【ベトナム】**  
 ○ハノイ駐在員事務所によるサポート  
 ○ヴィエティンバンク、ベトナム銀行による金融サービス提供  
 ○ベトナム外国投資庁による各種情報提供

**【フィリピン】**  
 ○BDO ユニバンク、メトロポリタン銀行による金融サービス提供

**【タイ】**  
 ○バンコク駐在員事務所によるサポート  
 ○カシコン銀行、バンコック銀行による金融サービス提供  
 ○ジェイ・ウィル・グループによる進出支援

**【インド】**  
 ○インドステイト銀行による金融サービス提供

**【インドネシア】**  
 ○バンクネガラインドネシア、CIMB ニアガ銀行による金融サービス提供

**【シンガポール】**  
 ○シンガポール駐在員事務所による同国および周辺諸国へのサポート